

平成31年度に向けた保健福祉部の施策の基本方針

～健康長寿人生100年時代への挑戦～

I. 健康づくりの推進と医療提供体制の充実

健康寿命の延伸

- 「全世代型」糖尿病戦略の展開
- 参加しやすく「魅力ある」健康づくり対策への深化



地域医療構想の実現

- 医療人材の養成・確保とキャリア形成促進
- 医療従事者の勤務環境改善



県民総ぐるみでの健康寿命の延伸と地域医療提供体制の充実！

II. 誰もが主役の地域共生社会の実現

地域共生社会の構築

- 包括的な相談支援体制の整備促進
- 障がい者等への地域生活支援の推進
- 自殺対策の推進



人・分野・世代を超えて、相互に支え、支えられる社会の構築！

地域包括ケアシステムの深化

- 高齢者のフレイル対策
- 徳島県版「介護助手」制度の普及定着



介護助手

III. 利・パラ後を見据えた障がい者の活躍推進

- 障がい者スポーツを通じた交流機会の拡大
- 障がい者芸術文化活動の支援拡大
- 農福連携の促進



農福連携

障がいの有無に関わらず、全ての人が活躍できる共生社会の実現！

IV. 医療費適正化に向けた取組の加速

- 医療健康介護ビッグデータの活用
- 国保保険者としての医療費適正化推進
- 後発医薬品の使用促進



医療費適正化による、県民の健康維持と医療費負担の軽減！

V. 保健・医療・福祉分野の災害対応強化

- 災害支援に携わる保健・医療・福祉人材の育成
- 災害医療体制の強化
- 医療機関のBCP策定を促進



DMA T訓練

大規模災害時において「助かる命を助ける」災害に強い徳島の実現！

全ての県民が安心して暮らし続けられる徳島の実現へ！